

2026年度 弥生博 木曜大学予科

本年度も木曜大学・木曜大学大学院に先立ち、「木曜大学予科」を開講します。
今回は当館若手学芸員 **檀上雅俊・高瀬裕太** の2名が
共通テーマを設け、講義を行います。多くの方々の受講をお待ちしております。

7月2日（木） 14:30～16:30

テーマ：「文献史学と考古学からみる弥生時代後半期頃の楽浪」

講義①「『三国志』からみる公孫氏」 檀上雅俊（当館学芸員）

三国が覇権を争い鼎立する時代に独立を保っていた公孫氏。遼東半島を拠点とした公孫氏と楽浪の関係について『三国志』による記述からみていきます。

講義②「鏡からみる楽浪郡と倭国」 高瀬裕太（当館学芸員）

弥生から古墳時代にかけて、中国大陸からさまざまな文物がもたらされますが、銅鏡もその一つです。今回は主に新から三国時代の鏡を通じて、物流の経由地である朝鮮半島北部の「楽浪郡」と「倭国」の交流についてみていきます。

定員：130名 ホール
（当日先着順・開館時より整理券配付・14時より受付）
受講料：無料（要入館料）
入館料：一般430円、高大生・65歳以上330円
同料金で春夏季企画展「Revisit 弥生文化：発見と研究の現在地」をご覧ください。
※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方と、その介助者1名は無料
20名以上の団体は団体割引料金
※年間パスポート（年間共通入館券）もあります。
一般2,100円、高大生・65歳以上1,400円

講義内容の文字通訳、場内誘導、車いす席の確保等について、サポートをご希望の方は、参加を希望される講義の3日前までにお知らせください。ご要望内容を検討のうえ、できる限りの対応を取らせていただきます。

■7月から「木曜大学」、8月から「木曜大学大学院」を開講します。お楽しみに。

木曜大学		木曜大学大学院	
第1講	7月9日	第1講	8月20日
第2講	7月16日	第2講	9月3日
第3講	8月6日	第3講	10月1日
第4講	8月13日	第4講	1月28日
		第5講	2月18日

2026 大阪府立弥生文化博物館 令和8年度 春夏季企画展

4.25 SAT
8.30 SUN

Revisit

弥生文化：発見と研究の現在地



ACCESS

JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】
JR 天王寺駅から和歌山方面（阪和線）快速電車にご乗車になり、鳳（おとり）駅で普通電車にお乗換えください。一部に、鳳駅まで「快速」、その後各駅にとまる「区間快速」もあります（くわしくは時刻表をご確認ください）。大阪駅からお越しの場合は「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。鳳駅から3駅目が信太山（しのだやま）駅です。

国道26号「池上町」交差点南西角



※第1展示室は改修工事のため閉室しております。
工事に伴い駐車場が狭くなります。公共交通機関のご利用やお乗り合わせでのご来場にご協力をお願い申し上げます。

大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture

指定管理者：AKN共同事業体

大阪府和泉市池上町4-8-27 TEL. 0725-46-2162 FAX. 0725-46-2165

当館ホームページ

